

南っ子



令和7年度学校だより 2月号
2月24日発行
延岡市立南小学校 No.19
文責：校長 甲斐 憲一

参観日ありがとうございました！

3学期は2月17日～19日までの3日間で参観日が行われました。17日(火)は4・5年生で行われ、4年生は総合的な学習の時間に調べたことや未来に向けての職業などについて詳しくまとめて発表していました。5年生は家庭科で親子一緒にフルーツポンチを作って会話をしながら楽しい時間を過ごしました。

18日(水)は6年生が各学級で将来の職業や憧れの人について調べたものを映像に示し、みんなの前で発表しました。バレーボールやバスケットボールなどの憧れの選手のことや看護師や栄養士、飼育員など将来の仕事について自分の意見も交えながらしっかりと表現できていました。

19日(木)は1・2・3年生でした。1・2年生はできるようになったことをみんなの前でたくさん発表しました。音読やピアノなどの演奏もとても上手にできていてとても成長を感じました。3年生は総合的な学習で学んだ心のバリアフリーや新タマネギの栽培などの体験についてしっかりとまとめて発表することができました。どの学年も1年間の成果や頑張りが現れていて、うれしく感じました。

3学期も半分が過ぎました。残りの時間を大切にしながら学年のまとめを頑張っていってほしいと思います。保護者の皆さんにはお忙しい中、参観していただきありがとうございました。

登校時のあいさつ

毎朝子どもたちとあいさつを交わしますが、1学期よりも大変良くなってきました。あいさつは人間関係を築き、コミュニケーションを円滑にするための重要な行為です。相手への尊重を示し、良好な環境を作るだけでなく、自分自身の印象を高める効果があると言われています。私は長年バレーボールをやっていますが、あいさつは本当に大事なものだと思い、指導する子どもたちにもあいさつはきちんとするように厳しく言っています。できないときにはちゃんとできるまで、そして、ちゃんと相手の顔を見て、しっかり伝わるようにさせます。

挨拶が大切な理由としては、信頼関係の構築、コミュニケーションのきっかけ、良好な環境づくり、印象の向上と自己肯定感を高めることなど、いろいろなことがあります。社会に出れば、自分の仕事上でプラスになるものです。だから毎朝子どもたちには元気な声で、笑顔で、しっかりと相手の目を見ながら行っています。子どもたちも私の思いを感じとってくれて、素晴らしいあいさつになってきました。家庭でも「おはよう」「いただきます」「おやすみなさい」「返事」などはしっかりとさせてもらい、親子の絆も深めてほしいと思います。



【未来に向かっての発表4年生】



【憧れの選手の発表6年生】

